

# 多摩市の世論

(平成23年度)

第34回

多摩市政世論調査概要版

多 摩 市



# 多摩市の世論

平成23年度

## 第34回 多摩市政世論調査 概要版

### 調査の内容

#### I. 調査対象者の特性

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| (1) 性別       | (6) 家族人数             |
| (2) 年齢       | (7) 家族形態             |
| *p2 (3) 職業   | *p3 (8) 65歳以上の高齢者の有無 |
| (4) 就業場所     | (9) 居住地              |
| *p3 (5) 居住形態 | (10) ライフステージ         |

#### II. 質問内容

##### 1. 定住意向

- (1) 以前住んでいた所
- (2) 転入理由
- \*p4 (3) 居住年数
- (4) 市内転居回数
- \*p4 (5) 定住意向
- \*p5 (6) 市外へ転出したい理由

##### 2. 生活環境

- \*p5 (1) 住みよさの総合評価
- \*p6 (2) 生活環境の総合評価

##### 3. 地域活動と生涯学習

- \*p6,7 (1) 地域活動の現況と意向
- \*p7 (2) 行政が力を入れるべき地域活動
- \*p8 (3) 生涯学習の現況と意向

##### 4. スポーツ

- (1) スポーツの実施頻度

##### 5. 暮らし向き

- (1) 暮らし向きの変化
- (2) 暮らし向きの悪化理由
- (3) 日常生活の悩み・不安

##### 6. 窓口対応の満足度

- \*p9 (1) 市役所及び出張所の窓口サービスの満足度
- \*p9 (2) 職員の対応についての満足度
- (3) 満足、不満足の原因
- \*p9 (4) 事務処理の対応についての満足度
- (5) 満足、不満足の原因
- \*p9 (6) 市役所及び出張所の窓口サービスへの要望

##### 7. 市政への要望

- \*p10 (1) 多摩市に必要な施設〔市内全域の施設〕
- \*p10 (2) 多摩市に必要な施設〔身近な地域の施設〕
- (3) 商店街の満足度
- (4) 商店街に満足している理由
- (5) 商店街に不満な理由
- (6) 市内にほしい商業施設〔駅周辺〕
- (7) 市内にほしい商業施設〔自宅周辺〕
- (8) 市内にほしい商業施設〔幹線道路沿い〕
- (9) 市政の満足度
- \*p11 (10) 行政に力を入れてほしいこと

##### 8. 環境問題の関心

- \*p11 (1) 関心のある地域レベルの環境問題

##### 9. 市政への関心

- (1) 市政への関心度
- (2) 市政に関心のない理由

##### 10. 市施設の利用状況

- \*p12 (1) 市施設の周知度と利用状況

##### 11. 生活の中での実感

- \*p13 (1) 日常生活での実感(①～⑬)

##### 12. あなたの健康について

- (1) 現在の健康状態
- (2) 健康維持のために実践していること
- (3) 健康診査の受診状況
- (4) かかりつけの医師の有無
- (5) かかりつけの歯科医師の有無

##### 13. たま広報と多摩市公式ホームページ

- \*p19 (1) 「たま広報」の精読度
- (2) 「たま広報」の関心がある記事
- (3) 「たま広報」の入手方法
- (4) 多摩市公式ホームページの閲覧
- (5) 多摩市公式ホームページの見やすさ
- (6) 多摩市公式ホームページの検索しやすさ
- (7) 多摩市公式ホームページの閲覧記事
- (8) 多摩市公式ホームページを利用しない理由

##### 14. 多摩テレビ

- (1) 「多摩テレビ」の周知度
- (2) 「多摩テレビ」で知りたい情報
- (3) 「多摩テレビ」未加入の理由

##### 15. 議会への市民参画

- \*p20 (1) 「議会だより」の精読度
- \*p20 (2) 「多摩市議会基本条例」の周知度
- (3) 市議会の内容で知りたい情報

##### 16. 市税や保険料の納付

- (1) 市税や保険料のコンビニエンスストア等納付の周知度
- (2) 市税や保険料のコンビニエンスストア等納付の利用状況

##### 17. 食育

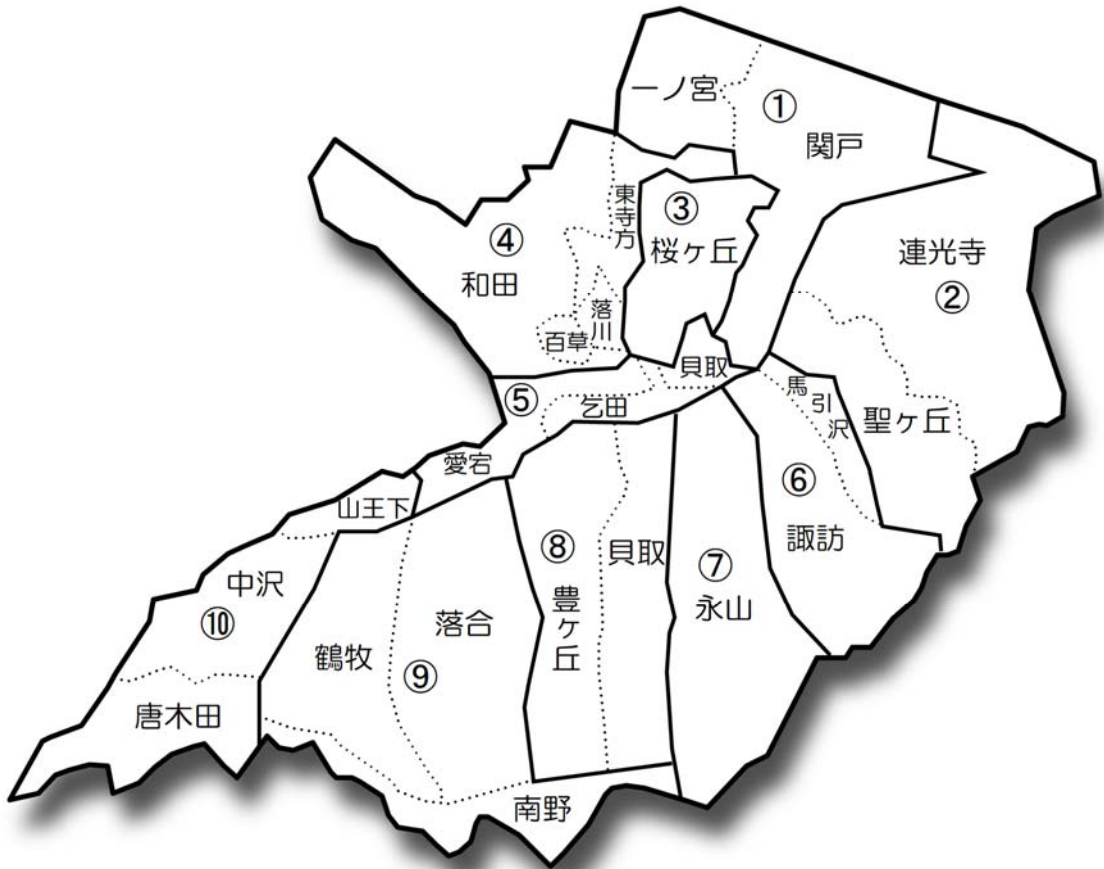
- (1) 「食育」の周知度
- (2) 「食事バランスガイド」の周知度
- (3) 朝食の摂取状況
- (4) 野菜のとり方への留意

##### 18. 図書館

- \*p21 (1) 市立図書館の利用状況
- (2) 利用している市立図書館
- (3) 市立図書館の利用頻度
- (4) 市立図書館の利用目的
- (5) 市立図書館を利用しない理由

●地域別区分図

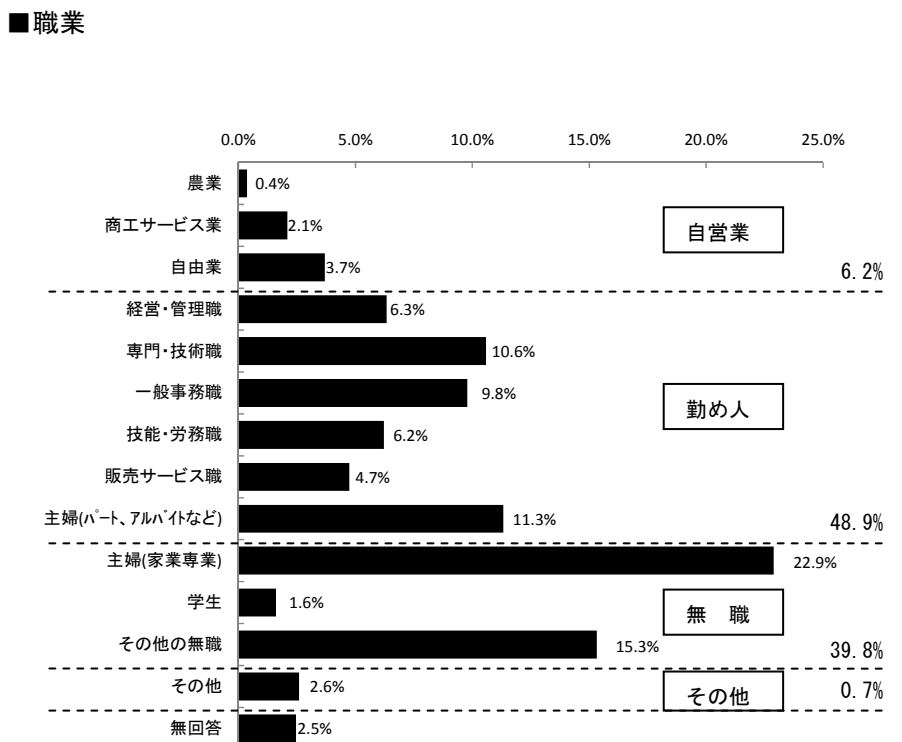
地域別集計では、市内を17の地区、10のブロック（図中の丸数値：本文や表中では「地域」）に分けて集計しています。



◆ I - (3) 調査対象者の特性（職業）

問. あなたのご職業は次のうちどれにあてはまりますか。  
(1つだけ)

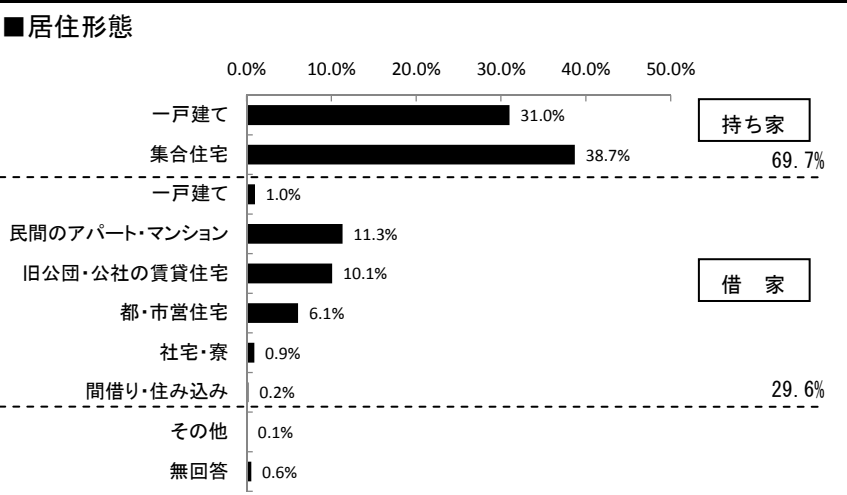
職業は「主婦（家業専業）」が22.9%と最も多くなっています。  
回答者の職業を「自営業」「勤め人」「無職」「その他」と分類すると、「勤め人」が48.9%と最も多くなっています。



◆ I - (5) 調査対象者の特性 (居住形態)

問. あなたのお住まいは、次のうちどれにあてはまりますか。  
(1つだけ)

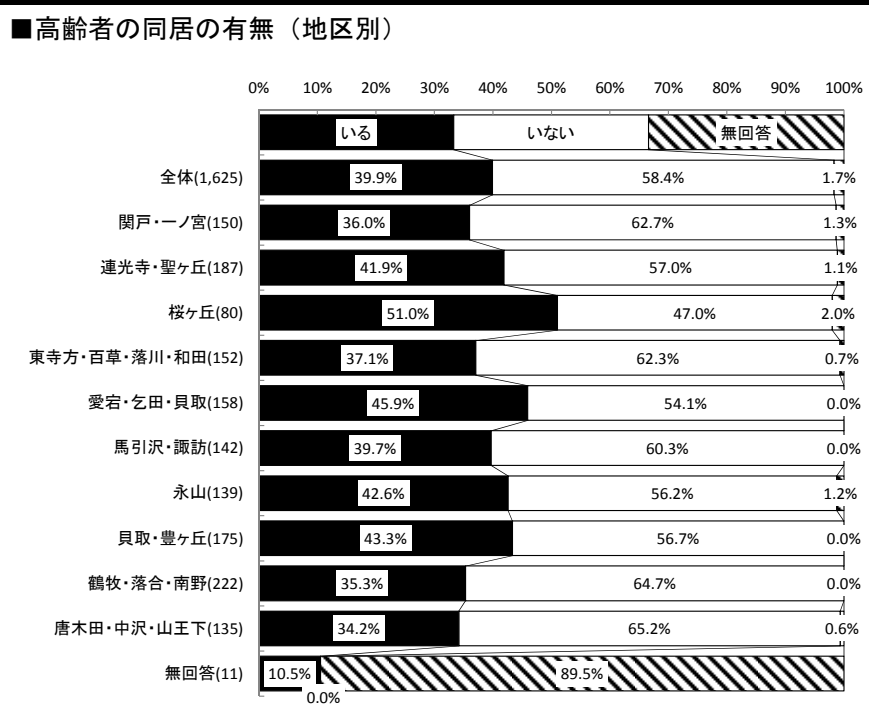
持家の「集合住宅」が 38.7%と最も多くなっています。  
持家は全体の 69.7%を占め、借家は 29.6%となっています。



◆ I - (8) 65歳以上の高齢者の有無

問. あなたのお宅には(あなたを含め)、65歳以上の方がいらっしゃいますか。  
(1つだけ)

全体では、家庭に 65 歳以上の高齢者が「いない」という家庭が多く、58.4%となっています。  
地域別では「桜ヶ丘」で 65 歳以上の高齢者がいる家庭の割合が 51.0%と最も高くなっています。また、「唐木田・中沢・山王下」ではいない割合が 65.2%と最も高くなっています。



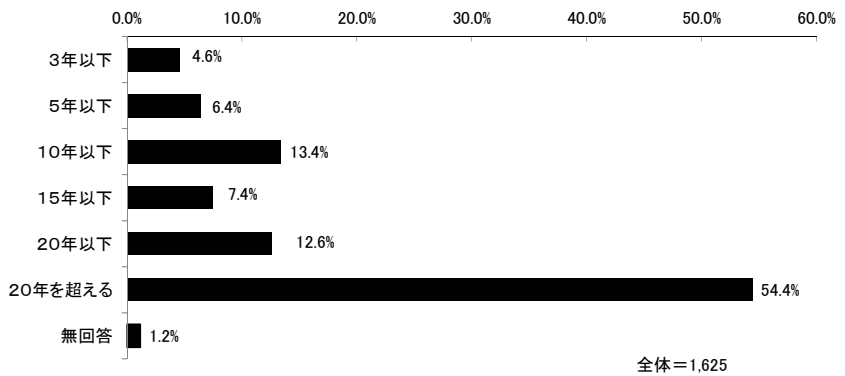
◆ II-1-(3) 居住年数

問. あなたは多摩市にお住まいになって、何年ぐらいになりますか。  
(1つだけ)

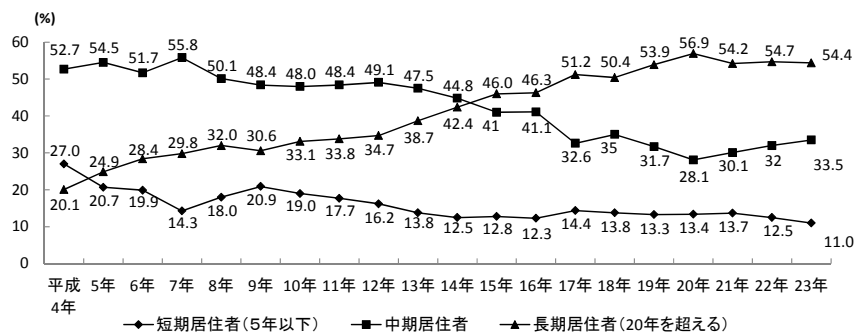
「20年を超える」が54.4%と最も高く、過半数を超えています。

「20年を超える」「長期居住者」の割合は、平成15年から9年連続で、「10年以下」「15年以下」「20年以下」をあわせた“中期居住者”を上回っています。

■ 居住年数



■ 居住年数 (経年変化)

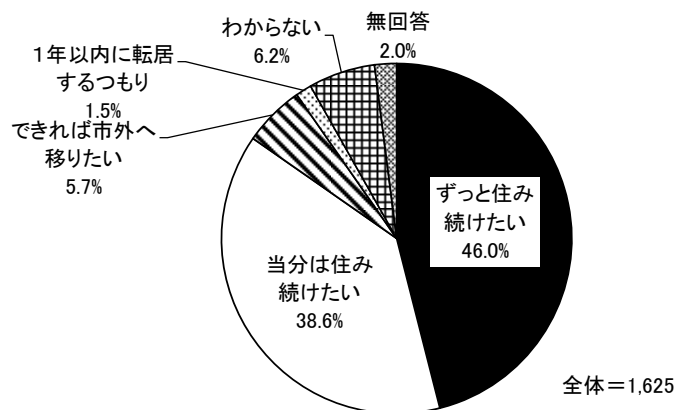


◆ II-1-(5) 定住意向

問. あなたはこれからも多摩市に住み続けたいと思いますか。  
(1つだけ)

「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」をあわせた“定住派”が84.6%を占めています。

■ 定住意向

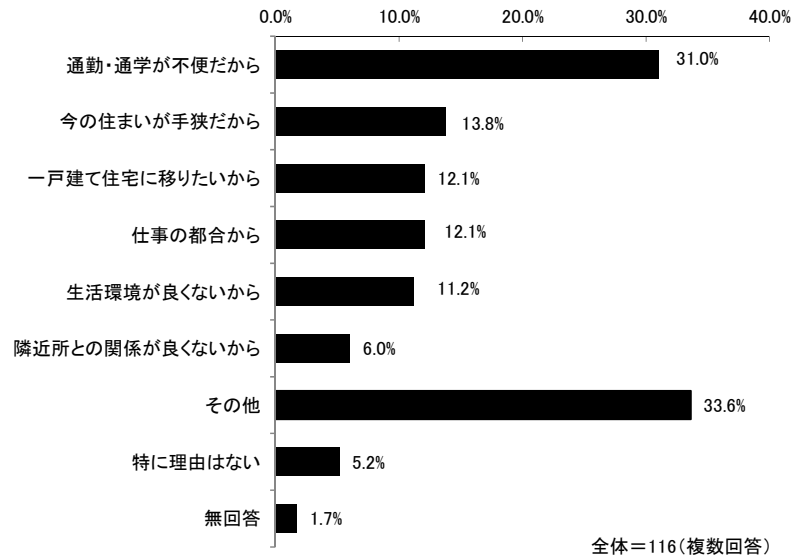


## ◆Ⅱ-1-(6) 市外へ転出したい理由

問. あなたが市外へ転出したい理由は何ですか。  
(いくつでも)

「通勤・通学が不便だから」が最も高く、31.0%を占めています。次いで「今の住まいが手狭だから」13.8%、「一戸建て住宅に移りたいから」と「仕事の都合から」がともに12.1%の順となっています。

■市外へ転出したい理由



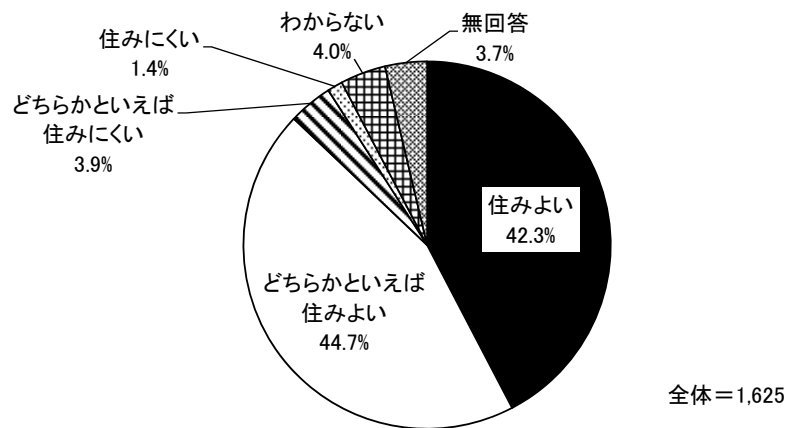
## ◆Ⅱ-2-(1) 住みよさの総合評価

問. あなたは総合的にみて、多摩市は住みよいまちだと思いますか。  
(1つだけ)

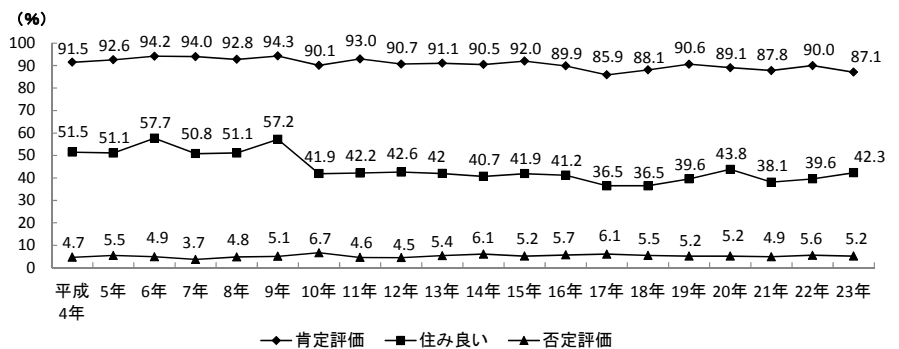
「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」をあわせた“肯定評価”が87.1%を占めています。また、「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」をあわせた“否定評価”は5.2%にとどまっています。

平成4年以降の推移をみると、“肯定評価”、“否定評価”とも横ばいの推移となっていますが、長期的にみると、平成9年以降“肯定評価”の「住みよい」が微減傾向となっています。

■住みよさの総合評価



■住みよさの総合評価（経年変化）



## ◆ II - 2 - (2) 生活環境の総合評価

問. あなたはお住まいの地域環境について、どのような感想をお持ちですか。

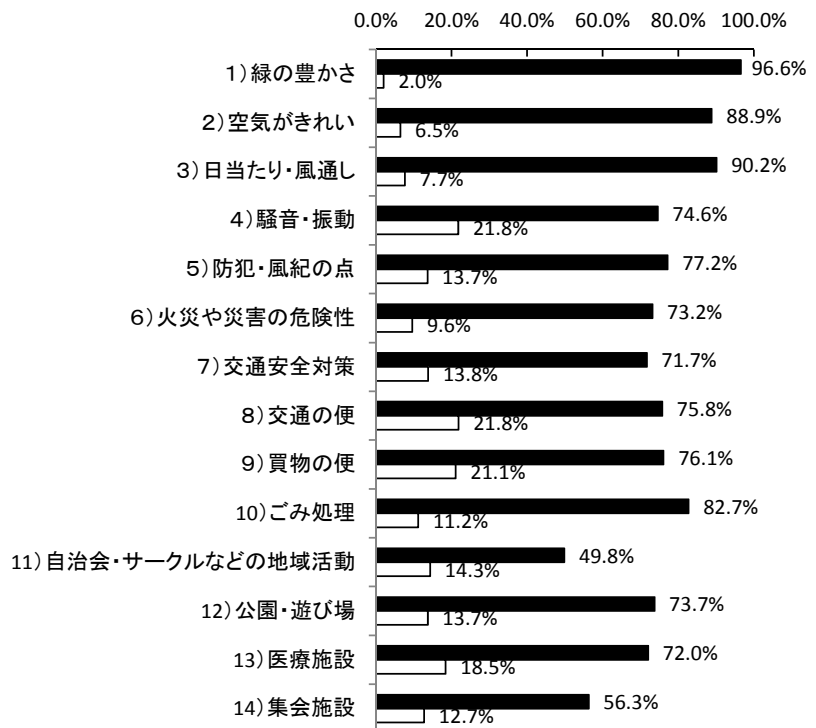
(項目ごとに1つだけ)

肯定的評価が高い項目は、「緑の豊かさ」「日当たり・風通し」「空気がきれい」などの自然環境面となっており、それぞれ8割以上を占めています。次いで「ごみ処理」「防犯・風紀の点」が高くなっています。

これに対して、否定的評価が多い項目は、「騒音・振動」「交通の便」「買物の便」などとなっており、日常の利便や快適に関する項目があげられています。

肯定的評価 = 「良い」「どちらかといえば良い」の合計  
 否定的評価 = 「悪い」「どちらかといえば悪い」の合計

### ■生活環境の総合評価



■「良い」と「どちらかといえば良い」の合計  
 □「悪い」と「どちらかといえば悪い」の合計

## ◆ II - 3 - (1) ① 地域活動の現況と意向

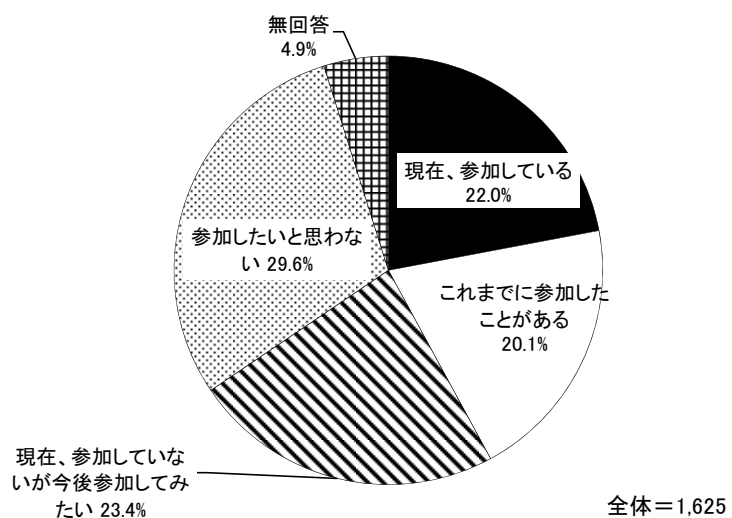
問. あなたは現在、地域活動や行事、またはボランティア活動に参加していますか。

(1つだけ)

地域活動の参加状況は「参加したいと思わない」が最も高く、29.6%を占めています。

「参加したいと思わない」と「現在、参加していないが今後参加してみたい」をあわせた“まだ参加したことがない”は53.0%と過半数を占めています。

### ■地域活動に対する現況と意向



## ◆ II-3-(1)② 地域活動の現況と意向

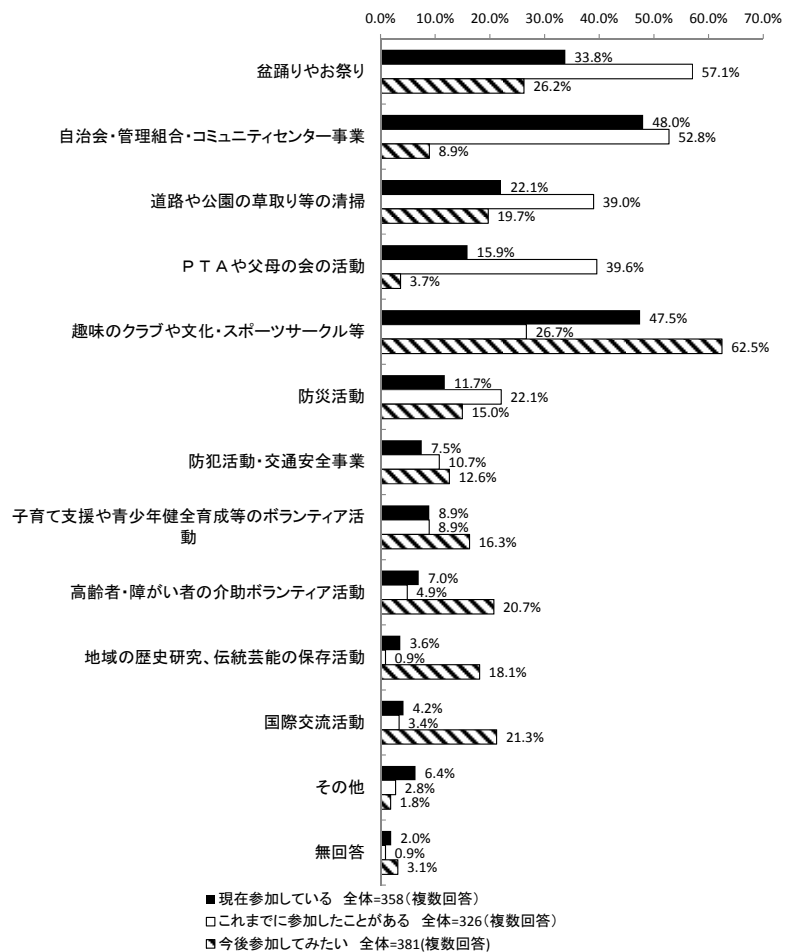
問. 地域活動等に「現在参加している」「これまでに参加したことがある」「現在参加していないが、今後参加してみたい」とお答えの方はその地域活動等をお答えください。

(いくつでも)

現在参加している地域活動では「自治会・管理組合・コミュニティセンター事業」、「趣味のクラブや文化・スポーツサークル等」が高く、これまでに参加したことがある地域活動は、「盆踊りやお祭り」「自治会・管理組合・コミュニティセンター事業」、が5割以上と高くなっています。

今後参加してみたい地域活動では「趣味のクラブや文化・スポーツサークル等」が6割以上と高くなっています。

### ■具体的な地域活動



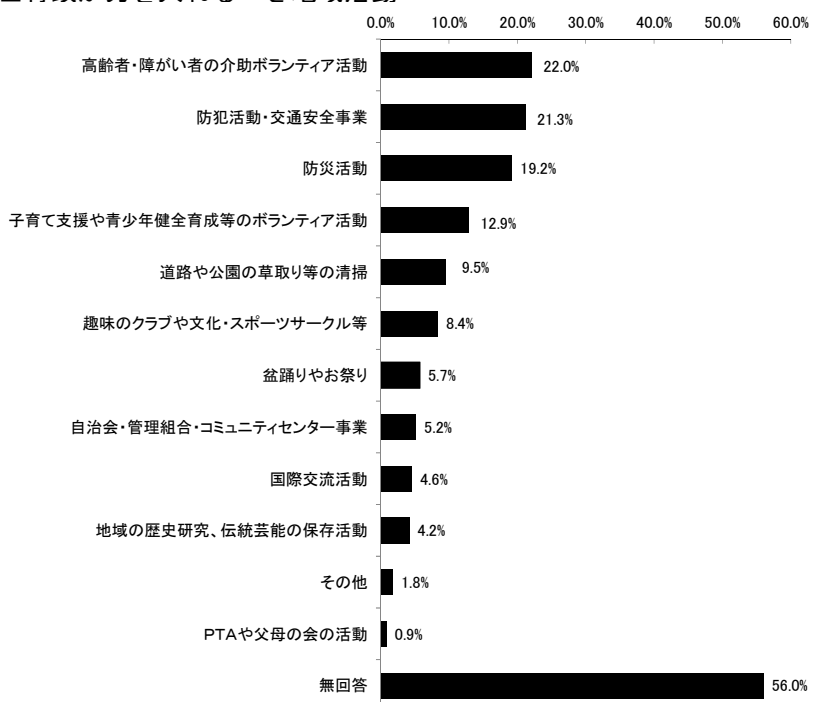
## ◆ II-3-(2) 行政が力を入れるべき地域活動

問. あなたが行政が力を入れるべきだと思う地域活動等をお答えください。

(3つまで)

行政が力を入れるべき地域活動等は「高齢者・障がい者の介助ボランティア活動」が22.0%と最も高く、次いで「防犯活動・交通安全事業」(21.3%)、「防災活動」(19.2%)、「子育て支援や青少年健全育成等のボランティア活動」(12.9%)の順となっています。

### ■行政が力を入れるべき地域活動



全体=1,625(複数回答)

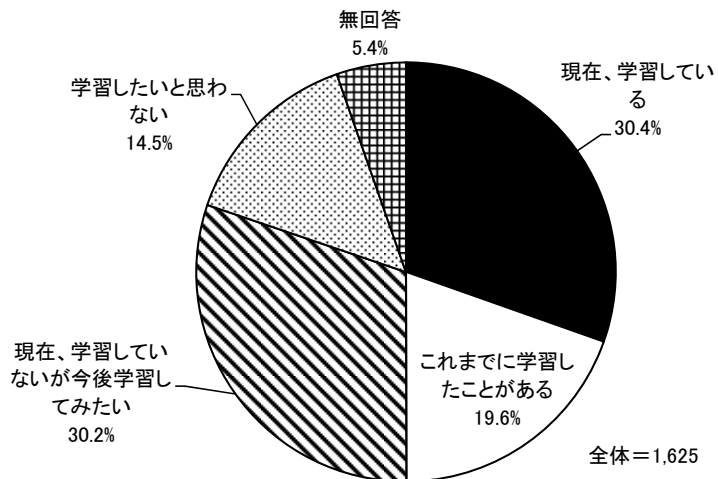
◆Ⅱ-3-(3)① 生涯学習の現況と意向

問. あなたはこの1年くらいの間に、教養を高めるための学習や、文化・スポーツ・生活・社会問題について学習したことがありますか。

(1つだけ)

教養を高めるための学習については「現在学習している」が30.4%と最も高く、次いで「現在学習していないが今後学習してみたい」(30.2%)となっています。

■生涯学習の経験



◆Ⅱ-3-(3)② 生涯学習の現況と意向

問. 教養を高める学習を「現在学習している」「これまでに学習したことがある」「現在学習していないが、今後学習してみたい」とお答えの方はその学習内容をお答えください。

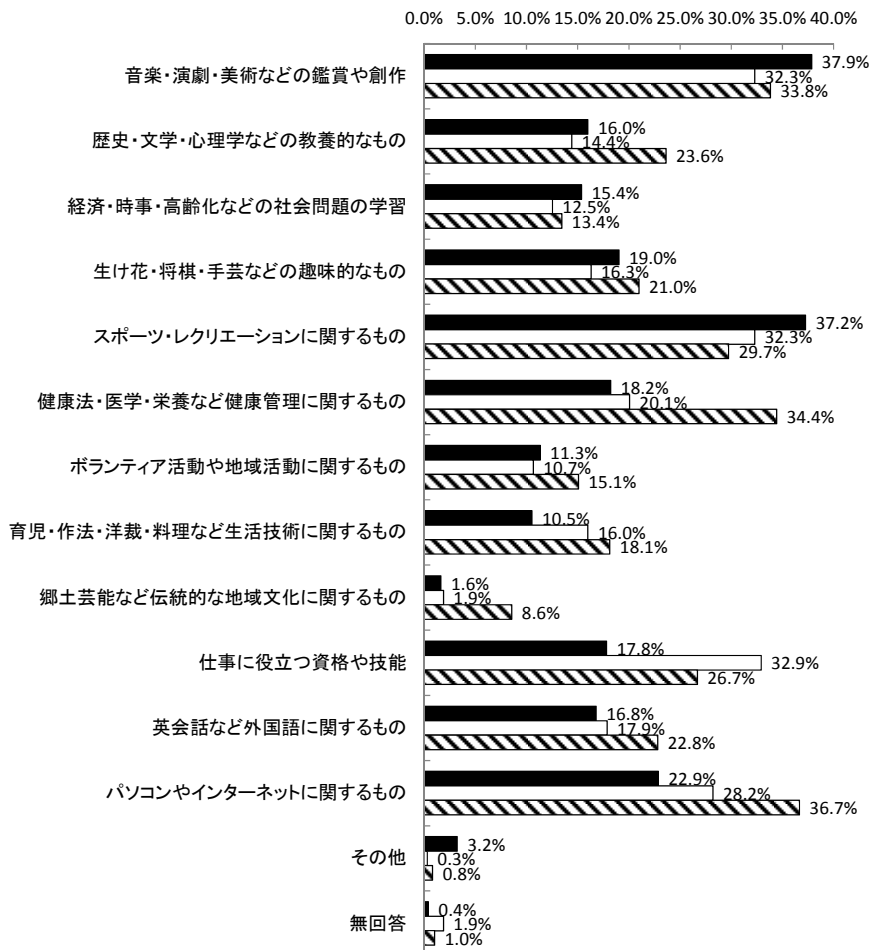
(いくつでも)

現在学習しているものは、「音楽・演劇・美術などの鑑賞や創作」「スポーツ・レクリエーションに関するもの」が高くなっています。

これまでに学習したことがあるものは、「仕事に役立つ資格や技能」が最も多く、次いで「音楽・芸術・美術などの鑑賞や創作」と「スポーツ・レクリエーションに関するもの」が同数となっています。

今後学習したいものは、「パソコンやインターネットに関するもの」、「健康法・医学・栄養など健康管理に関するもの」の順となっています。

■具体的な生涯学習



■現在学習している 全体=494(複数回答)  
 □これまでに学習したことがある 全体=319(複数回答)  
 ▨今後学習してみたい 全体=491(複数回答)

## ◆Ⅱ-6-(1)(2)(4) 窓口対応の満足度

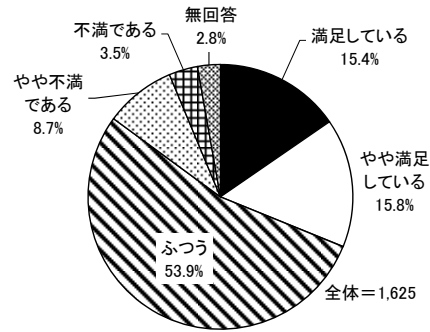
問. あなたは市役所及び出張所の窓口サービスについて、どのように感じていますか。  
(それぞれ1つだけ)

窓口サービス業務に関しては、「ふつう」が各項目とも半数程度を占めています。

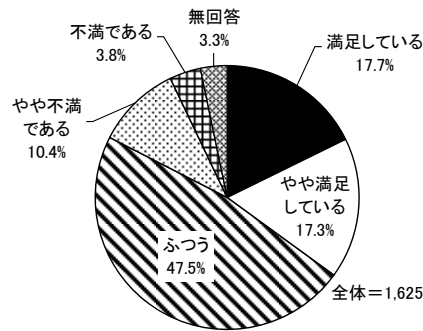
すべての項目において、「満足」「やや満足」をあわせた“満足”は、3割以上を占めています。

また、各項目とも「不満」「やや不満」をあわせた“不満”は1割程度となっています。

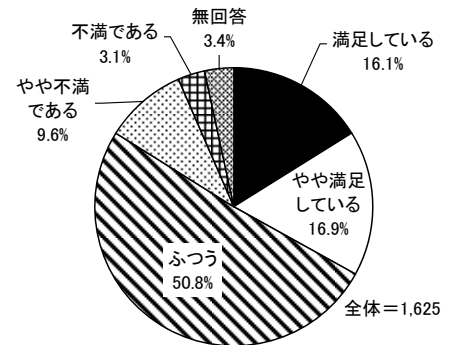
### ■全体の印象



### ■職員の対応



### ■事務処理の対応



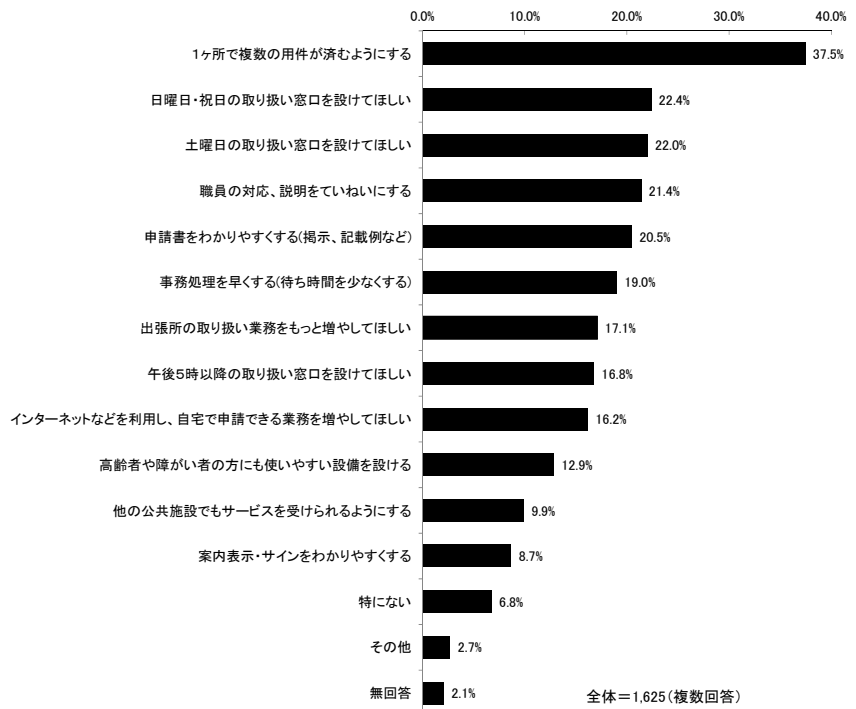
## ◆Ⅱ-6-(6) 窓口サービスへの要望

問. あなたが市役所や出張所の窓口サービスに対して、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。  
(3つまで)

「1ヶ所で複数の用件が済むようにする」が37.5%と最も高くなっており、次いで「日曜日・祝日の取り扱い窓口を設けてほしい」(22.4%)、「土曜日の取り扱い窓口を設けてほしい」(22.0%)、「職員の対応、説明をていねいにする」(21.4%)の順となっています。

日曜・祝日や土曜日に取り扱い窓口を設けて欲しいとする意見は、合わせて44.4%となっています。

### ■窓口サービスへの要望



## ◆Ⅱ-7-(1) 多摩市に必要な施設（市内全域の施設）

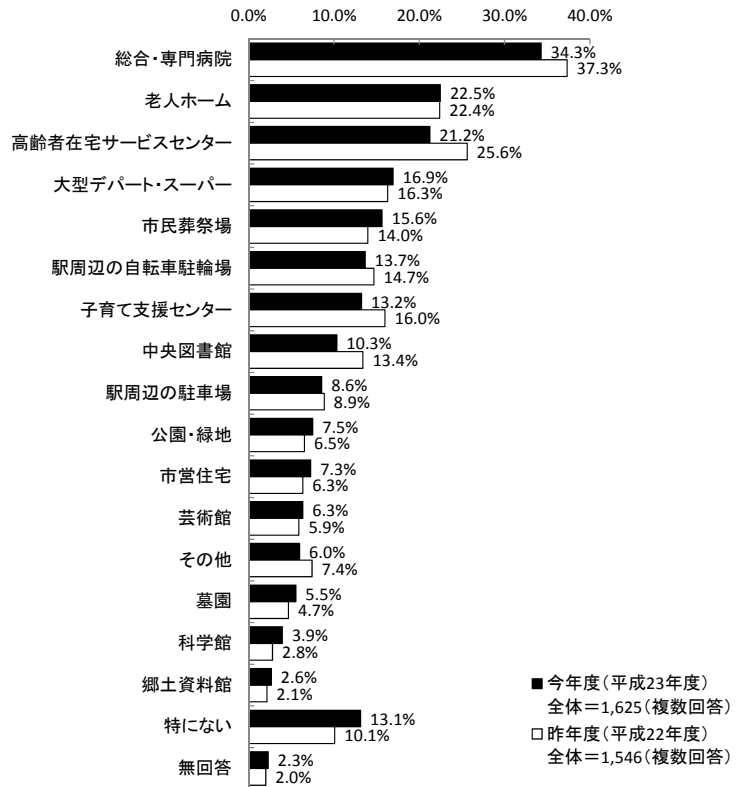
問. あなたは現在の多摩市に、特にどのような施設が必要だと思いますか。

（市内全域）（3つまで）

「総合・専門病院」が34.3%と最も高くなっており、次いで「老人ホーム」（22.5%）、「高齢者在宅サービスセンター」（21.2%）の順となっています。

概ね昨年通りの結果となっており、「特にない」がやや増えています。

### ■多摩市に必要な施設（市内全域の施設）



## ◆Ⅱ-7-(2) 多摩市に必要な施設（身近な地域の施設）

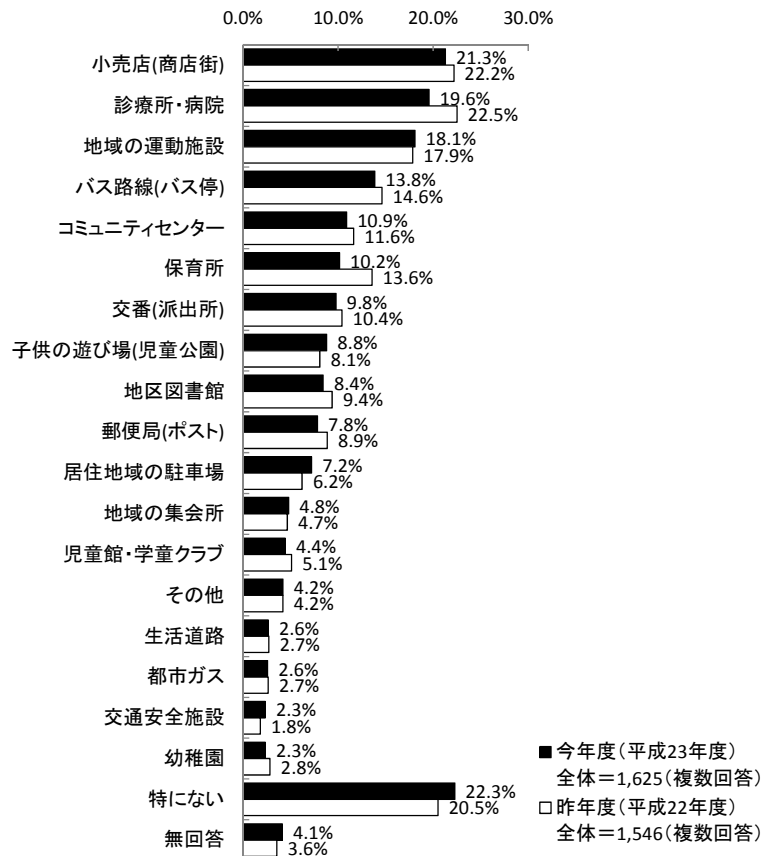
問. あなたは現在の多摩市に、特にどのような施設が必要だと思いますか。

（身近な地域）（3つまで）

「小売店(商店街)」が21.3%、次いで「診療所・病院」（19.6%）が高く、「地域の運動施設」（18.1%）、「バス路線(バス停）」（13.8%）の順となっています。

概ね昨年通りの結果となっています。

### ■多摩市に必要な施設（身近な地域の施設）



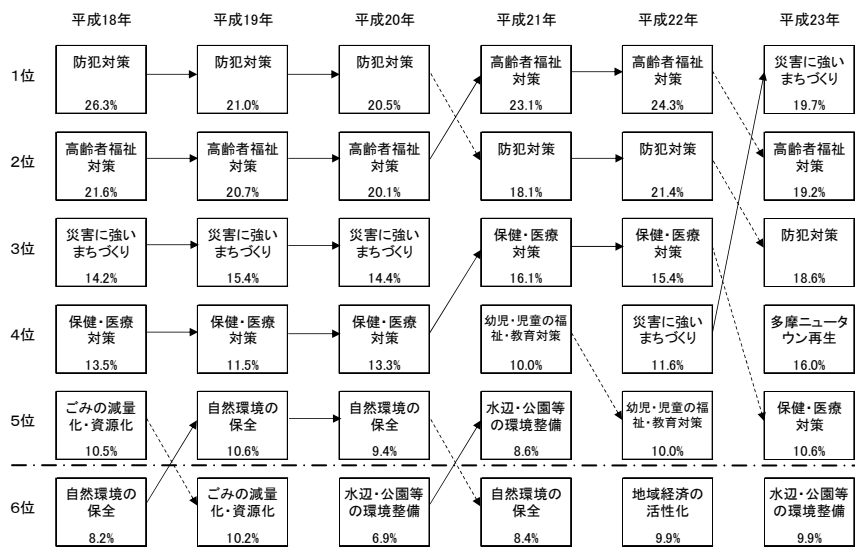
## ◆ II-7-(10) 行政に力を入れてほしいこと

問. あなたが行政に対してこれから特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。  
(3つまで)

「災害に強いまちづくり」(19.7%)が前年4位(11.6%)から8.1ポイント増加して1位に上昇しており、次いで「高齢者福祉対策」(19.2%)、「防犯対策」(18.6%)の順となっています。

「高齢者福祉対策」「防犯対策」は6年連続で上位3位以内に位置しています。

### ■これから力を入れてほしいこと(経年変化)



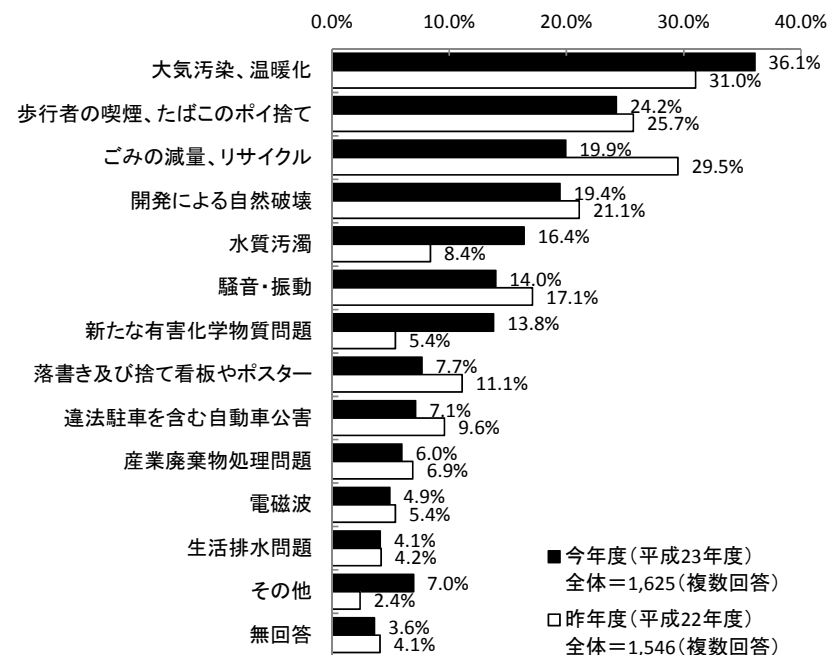
## ◆ II-8-(1) 関心のある地域レベルの環境問題

問. あなたが地域レベルの環境問題について、特に関心のある項目はどれですか。  
(2つまで)

「大気汚染、温暖化」が36.1%と最も高く、次いで「歩行者の喫煙、たばこのポイ捨て」(24.2%)の順となっています。

「ごみの減量、リサイクル」は昨年より9.6ポイント減少し、かわりに「水質汚濁」(8.0ポイント増加)、「新たな有害化学物質問題」(8.4ポイント増加)の増加が目立っています。

### ■関心のある地域レベルの環境問題



◆Ⅱ-10-(1) 市施設の周知度と利用状況

問. 次にあげる多摩市の施設について、あなたは知っていますか。また、利用したことはありますか。

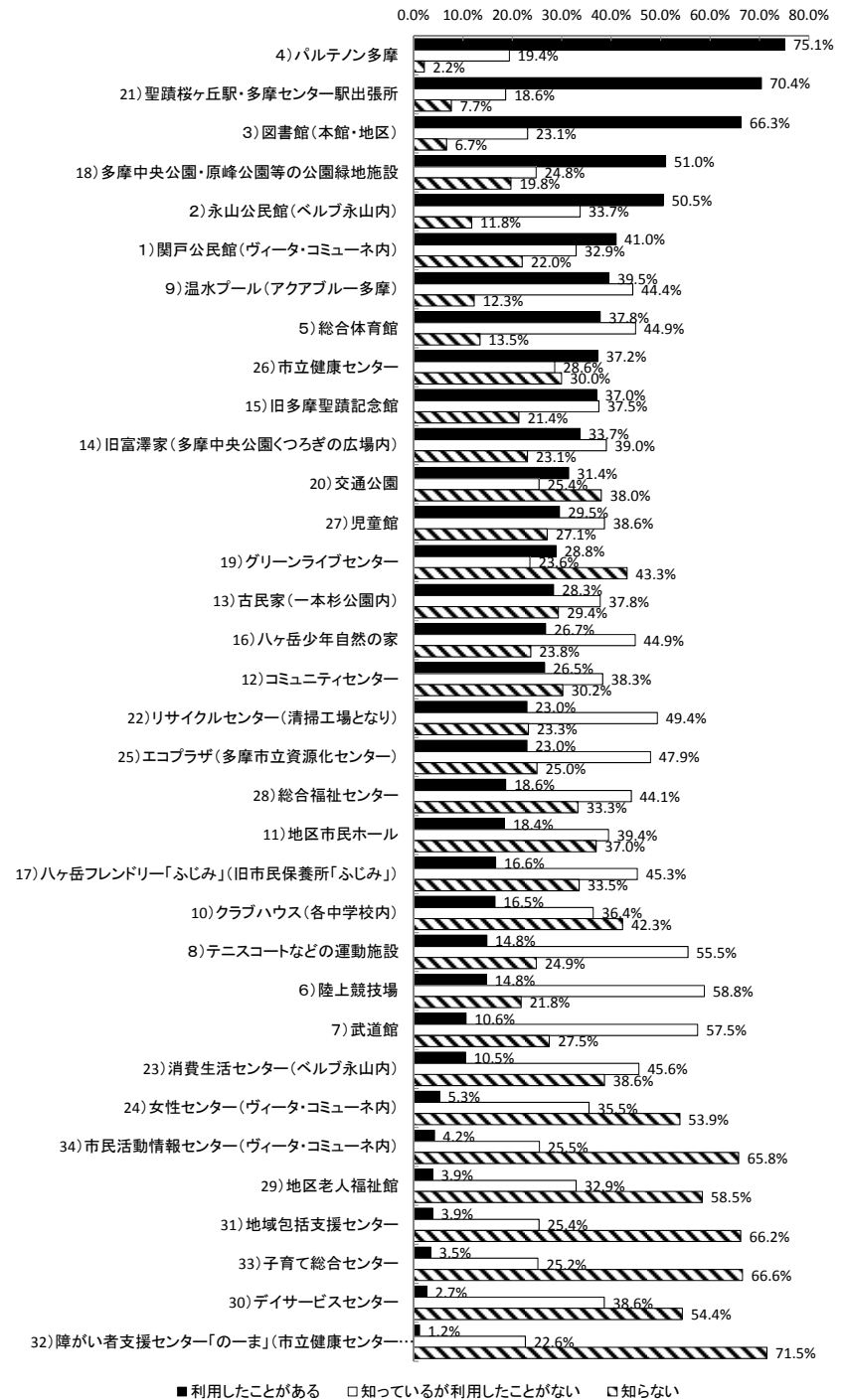
(それぞれ1つだけ)

利用したことがある施設では「パルテノン多摩」が75.1%と最も高く、次いで「聖蹟桜ヶ丘駅・多摩センター駅出張所」、「図書館」、「多摩中央公園・原峰公園等の公園緑地施設」の順となっています。

知っているが利用したことがない施設では「陸上競技場」が58.8%と最も高く、次いで「武道館」「テニスコートなどの運動施設」の順となっています。

また、福祉施設などの利用者が限られている施設はあまり知られていない結果となっています。

■市施設の周知度と利用状況



◆ II-11-(1)① 日常生活での実感（子育てがしやすいまち）

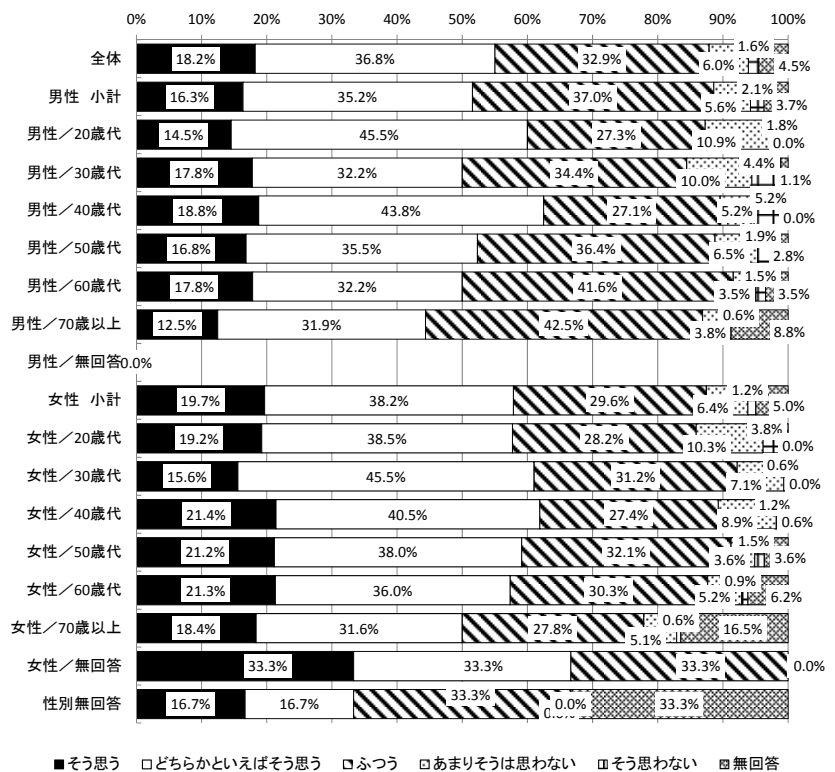
問. 多摩市は子育てがしやすいまちだと思いますか。  
(1つだけ)

全体では肯定派が 55.0% を占め、否定派は 7.6% で、肯定派が否定派より 47.4 ポイント高くなっています。

年齢別で見ると、男性の「70歳以上」(44.4%)、女性の「70歳以上」(50.0%) で最も肯定派が少なくなっています。

肯定派 = 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
否定派 = 「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■子育て



◆ II-11-(1)② 日常生活での実感（子どもがのびのびと過ごし、学び、成長できるまち）

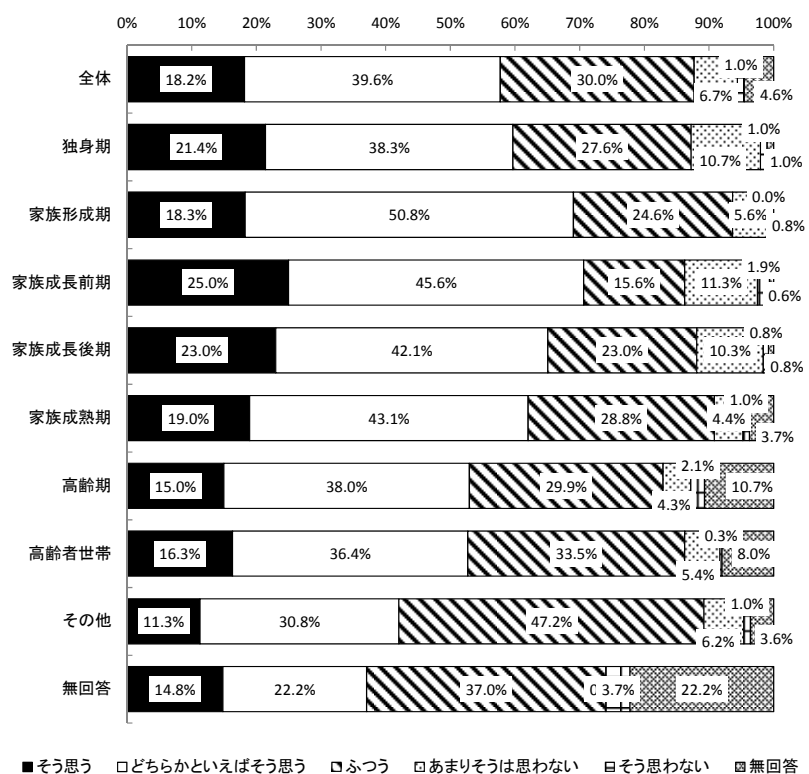
問. 多摩市は子どもがのびのびと過ごし、学び、成長できるまちだと思いますか。  
(1つだけ)

全体では肯定派が 57.7% を占め、否定派は 7.8% で、肯定派が否定派より 49.9 ポイント高くなっています。

ライフステージ別で見ると、肯定派が最も多いのは「家族成長前期」(70.6%)、否定派が最も多いのも「家族成長前期」(13.1%) である。

肯定派 = 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
否定派 = 「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■子どもがのびのびと過ごし、学び、成長できるまち



◆ II-11-(1)③ 日常生活での実感（地域の支え合い）

問. 多摩市は地域の支え合いにより、市民が住みなれた地域で暮らし続けられるまちだと思いますか。

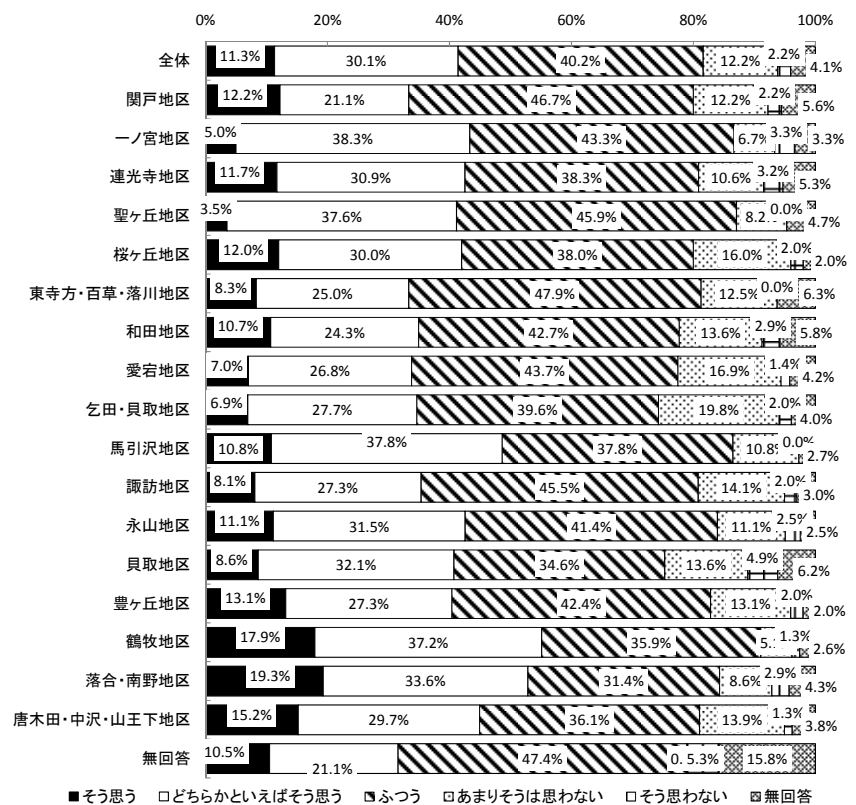
(1つだけ)

全体では肯定派が 41.4%、否定派が 14.3%、肯定派は否定派より 27.1 ポイント高くなっています。

居住地区別でみると、肯定派は「鶴牧地区」「落合・南野地区」では5割を超えています。

肯定派 = 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
 否定派 = 「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■ 地域の支え合いにより、住みなれた地域で暮らし続けられるまち



◆ II-11-(1)④ 日常生活での実感（高齢者がいきいきと暮らせるまち）

問. 多摩市は高齢者がいきいきと暮らせるまちだと思いますか。

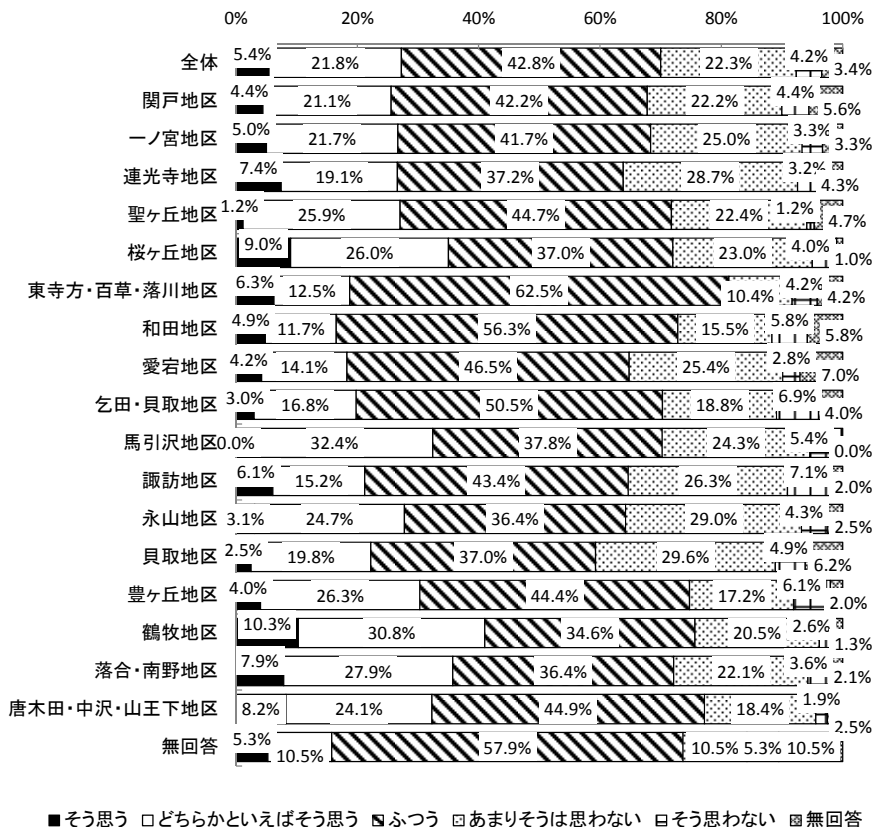
(1つだけ)

全体では肯定派(27.3%)と否定派(26.5%)は、ほぼ拮抗しています。

居住地区別では、肯定派が否定派より10ポイント以上高いのは「鶴牧地区」「唐木田・中沢・山王下地区」「落合・南野地区」、逆に否定派が肯定派より10ポイント以上高いのは「貝取地区」と「諏訪地区」です。

肯定派 = 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
 否定派 = 「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■ 高齢者がいきいきと暮らせるまち



◆Ⅱ-11-(1)⑤ 日常生活での実感（障がい者が安心して暮らせるまち）

問. 多摩市は障がい者が安心して暮らせるまちだと思いますか。

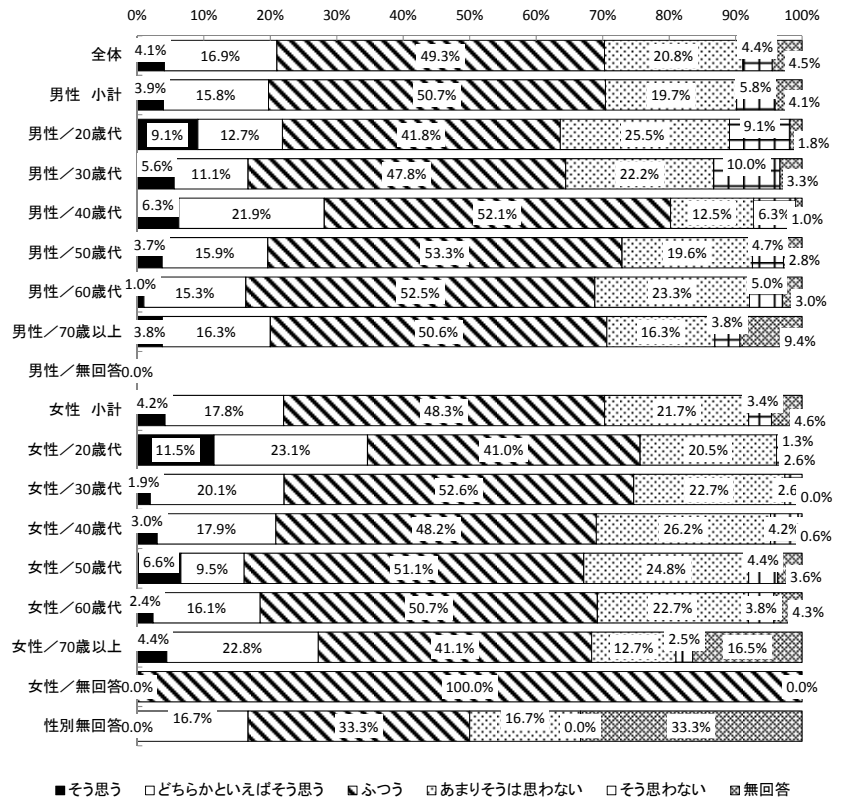
(1つだけ)

全体では肯定派が 21.0%、否定派が 25.2%となっています。

性別・年代別にみると、肯定派が最も高いのは女性の「20歳代」(34.6%)です。

肯定派＝「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
否定派＝「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■障がい者が安心して暮らせるまち



◆Ⅱ-11-(1)⑥ 日常生活での実感（平和に暮らせるまち：差別や人権侵害）

問. 多摩市は市民が平和に暮らせるまちだと思いますか

(※参照) (1つだけ)

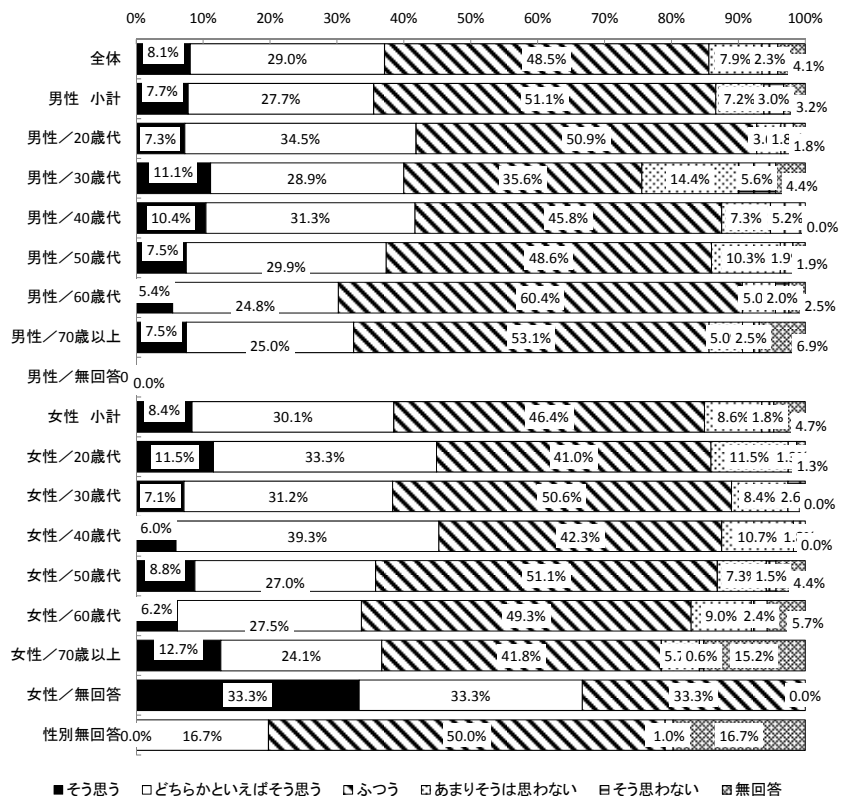
全体では肯定派が 37.1%、否定派が 10.3%となっており、肯定派が否定派を 26.8ポイント上回っています。

性別・年齢別にみると、肯定派は女性の「40歳代」(45.2%)で最も高くなっています。

肯定派＝「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
否定派＝「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■差別や人権侵害

※平和とは単に戦争がないということだけではなく、差別や人権侵害がなく個人が尊重されることなども含みます



◆Ⅱ-11-(1)⑦ 日常生活での実感（地域産業の活気・活力）

問. 多摩市は地域産業の活気・活力があるまちだと思いますか。

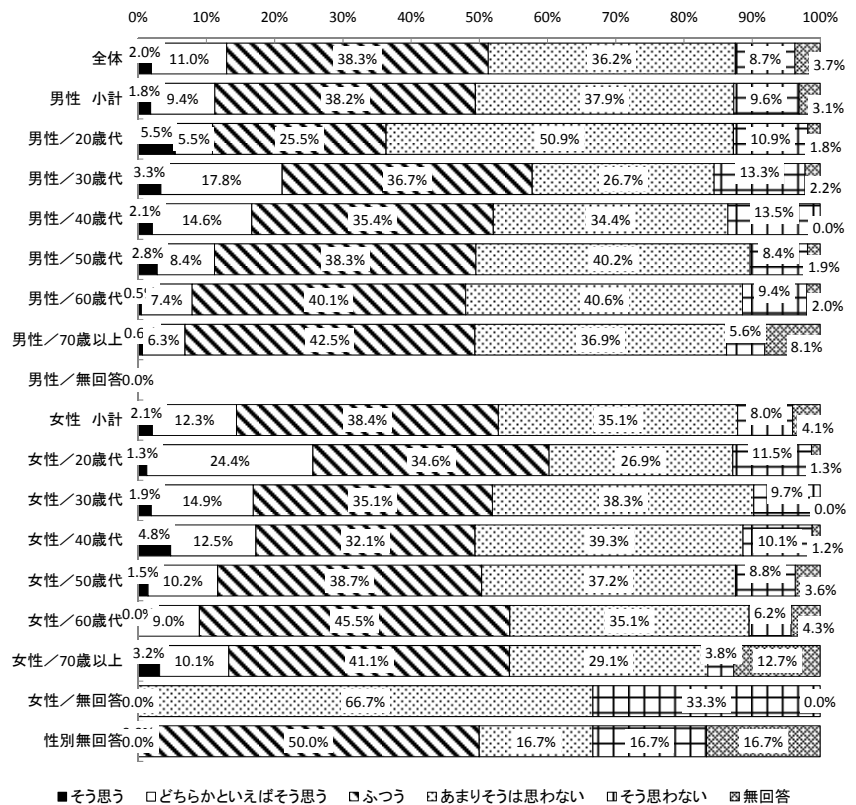
(1つだけ)

全体では肯定派が 13.0%、否定派が 45.0%となっており、否定派が肯定派より 32.0ポイント高くなっています。

性別・年齢別にみると、肯定派が高いのは女性の「20歳代」、男性の「30歳代」です。

肯定派=「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
否定派=「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■地域産業の活気・活力



■そう思う □どちらかといえばそう思う ▨ふつう □あまりそう思わない □そう思わない □無回答

◆Ⅱ-11-(1)⑧ 日常生活での実感（文化活動やスポーツをするための環境）

問. 多摩市は文化活動やスポーツをするための環境がよいまちだと思いますか。

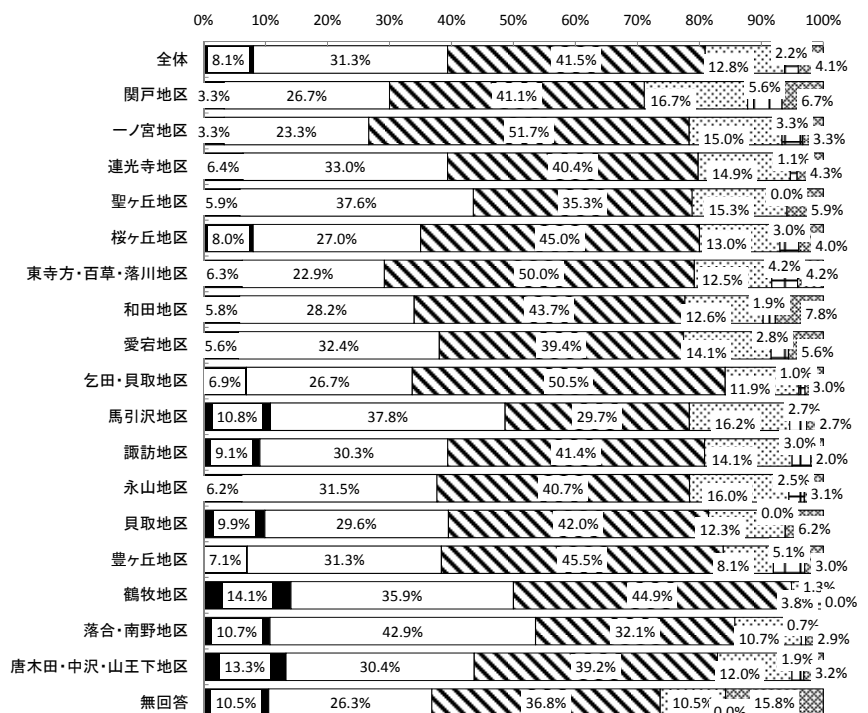
(1つだけ)

全体では肯定派が 39.4%、否定派が 15.0%、肯定派が否定派より 24.4ポイント上回っています。

居住地区別にみると、肯定派は「落合・南野地区」(53.6%)、「鶴牧地区」(50.0%)などで高くなっています。

肯定派=「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
否定派=「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■文化活動やスポーツをするための環境



■そう思う □どちらかといえばそう思う ▨ふつう □あまりそう思わない □そう思わない □無回答

◆Ⅱ-11-(1)⑨ 日常生活での実感（観光の魅力）

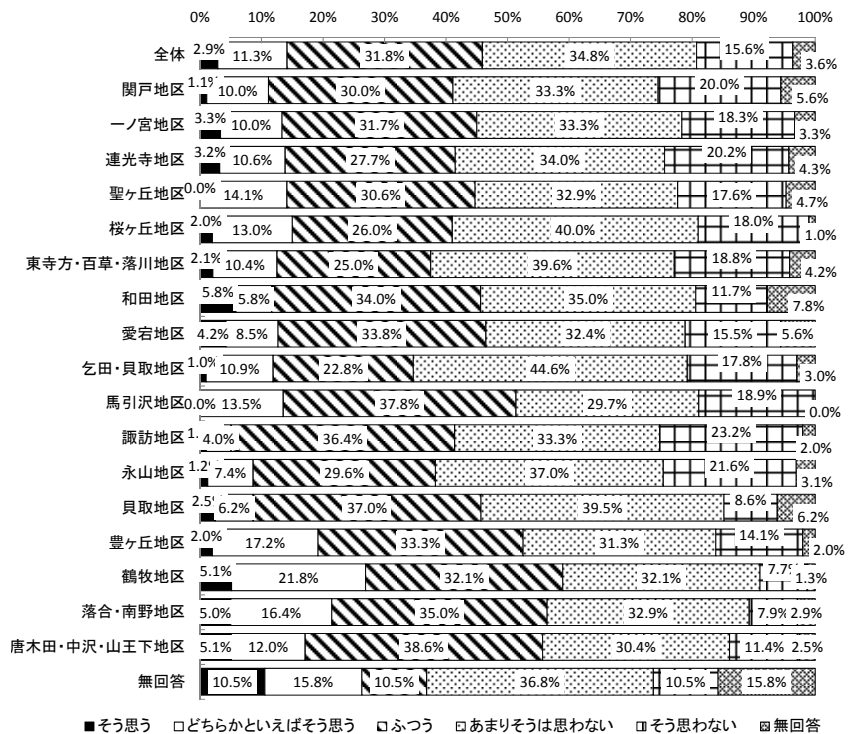
問. 多摩市は観光の面から魅力のあるまちだと思いますか。  
(1つだけ)

全体では肯定派が 14.2%、否定派が 50.5%となっており、否定派が肯定派を 36.3 ポイント上回っています。

居住地区別では、「鶴牧地区」(26.9%)、「落合・南野地区」(21.4%)で高く、否定派は「乞田・貝取地区」(62.4%)で最も高く、次いで「永山地区」「東寺方・百草・落川地区」「桜ヶ丘地区」「諏訪地区」の順に高くなっています。

肯定派 = 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
否定派 = 「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■観光の面から魅力のあるまち



■そう思う □どちらかといえばそう思う □ふつう □あまりそうは思わない □そう思わない □無回答

◆Ⅱ-11-(1)⑩ 日常生活での実感（防災の面から見て安全・安心なまち）

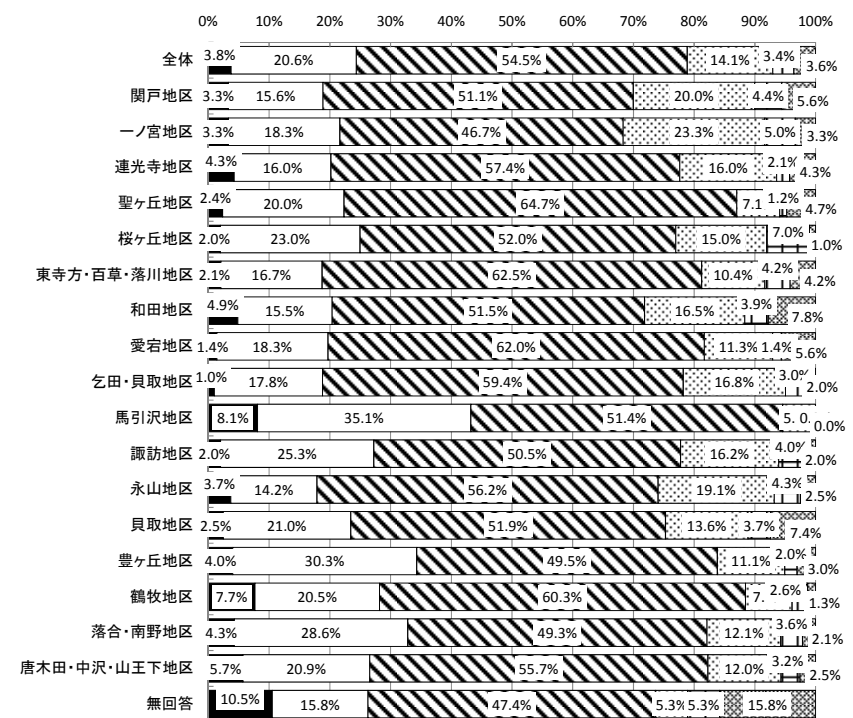
問. 多摩市は防災の面から見て安全・安心なまちだと思いますか。  
(1つだけ)

全体では肯定派が 24.4%、否定派が 17.5%となっており、肯定派が否定派を 6.9 ポイント上回っています。

居住地区別にみると、否定派が肯定派を 5 ポイント以上上回っているのは「一ノ宮地区」「永山地区」「関戸地区」です。

肯定派 = 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
否定派 = 「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■防災の面から見て安全・安心なまち



■そう思う □どちらかといえばそう思う □ふつう □あまりそうは思わない □そう思わない □無回答

◆Ⅱ-11-(1)⑪ 日常生活での実感（防犯の面から見て安全・安心なまち）

問. 多摩市は防犯の面から見て安全・安心なまちだと思いますか。

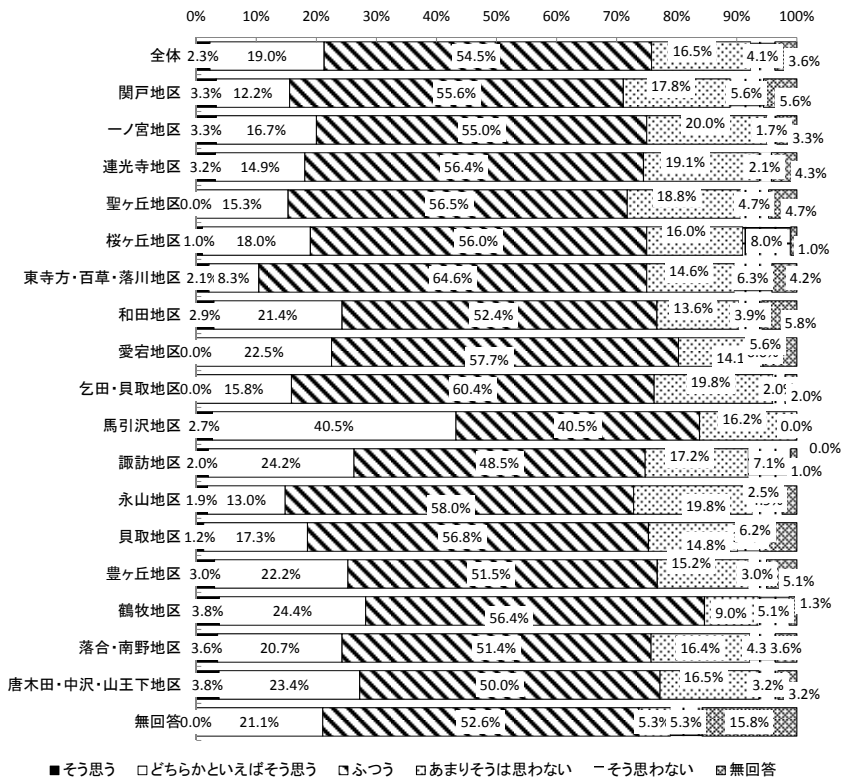
(1つだけ)

全体では肯定派が 21.3%、否定派が 20.6%となっており、ほぼ拮抗しています。

居住地区別にみると、肯定派は「馬引沢地区」「鶴牧地区」「唐木田・中沢・山王下地区」の順に高くなっています。

肯定派＝「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
 否定派＝「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■防犯の面から見て安全・安心なまち



◆Ⅱ-11-(1)⑫ 日常生活での実感（都市基盤）

問. 多摩市は道路や公園などの都市基盤が整ったまちだと思いますか。

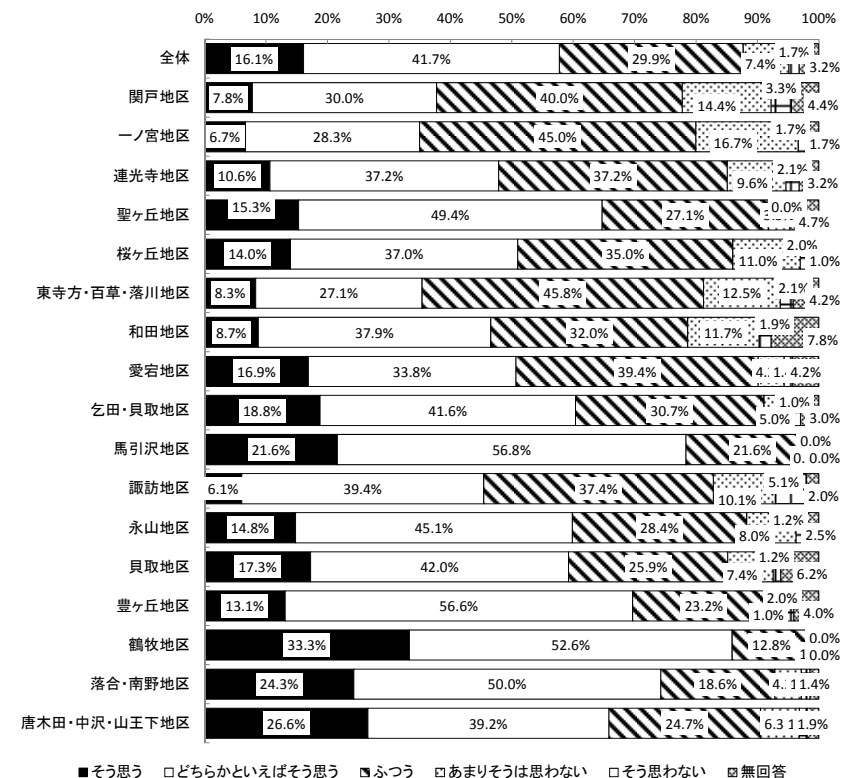
(1つだけ)

全体では肯定派が 57.8%、否定派が 9.1%となっており、肯定派が否定派を 48.7 ポイント上回っています。

地区別では、肯定派が多いのは「鶴牧地区」「馬引沢地区」「落合・南野地区」「豊ヶ丘地区」「唐木田・中沢・山王下地区」の順となっています。

肯定派＝「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
 否定派＝「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■道路や公園などの都市基盤



◆ II-11-(1)⑬ 日常生活での実感（環境に配慮したまち）

問. 多摩市身の回りの地域から地球規模までの環境に配慮したまちだと思いますか。

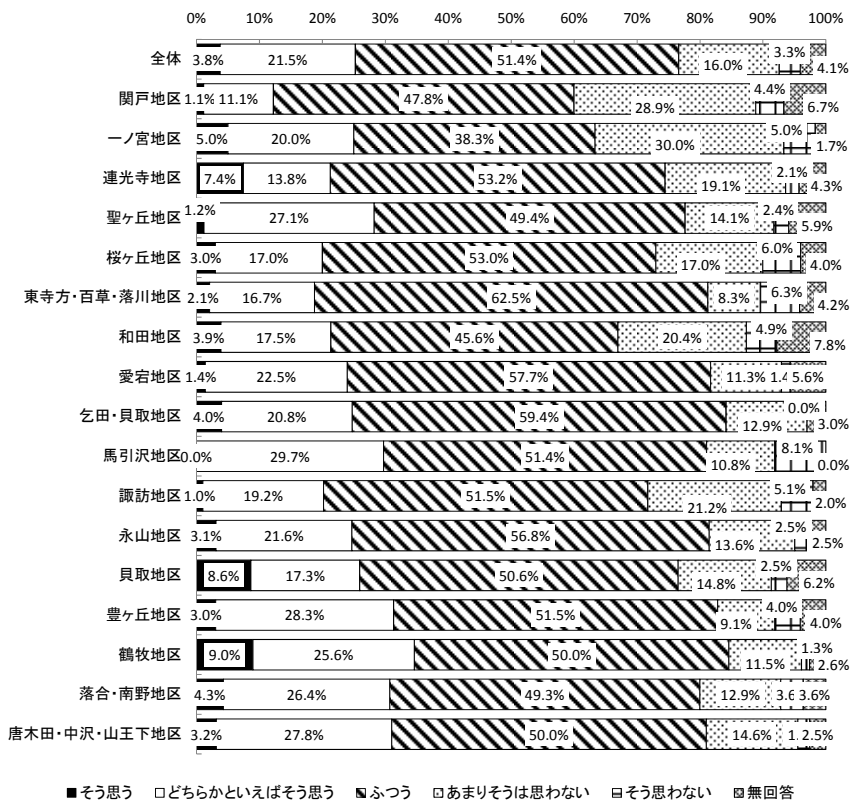
(1つだけ)

全体では、肯定派が 25.2%、否定派が 19.3%で、肯定派が否定派を 5.9 ポイント上回っています。

地区別では、肯定派が多いのは「鶴牧地区」「豊ヶ丘地区」「唐木田・中沢・山王下地区」「落合・南野地区」の順で、否定派が多いのは「一ノ宮地区」「関戸地区」の順となっています。

肯定派＝「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
否定派＝「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計

■身の周りの地域から地球規模までの環境に配慮したまち



◆ II-13-(1) たま広報の精読度

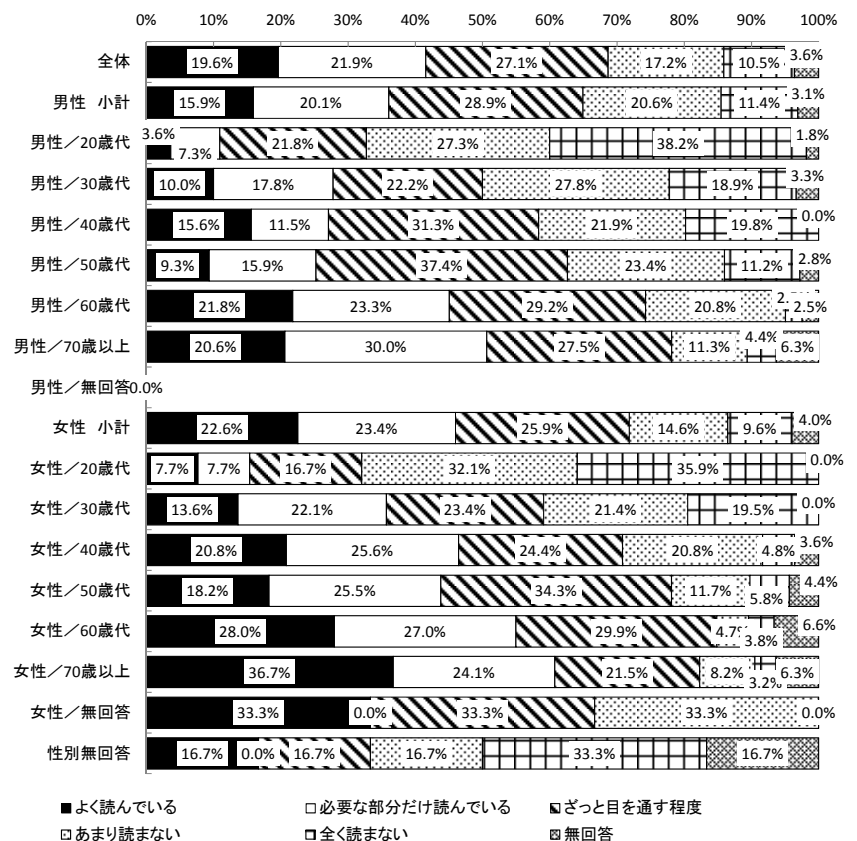
問. あなたは「たま広報」をどの程度読んでいますか。

(1つだけ)

「たま広報」を「よく読んでいる」割合は、女性の「70歳以上」「60歳代」で高くなっており、「ざっと目を通す程度」は男女とも「50歳代」が高くなっています。

男女とも、年齢が高くなるほど読んでいる人の割合が高くなる傾向があります。

■たま広報の精読度



## ◆ II-15-(1) 「市議会だより」の精読度

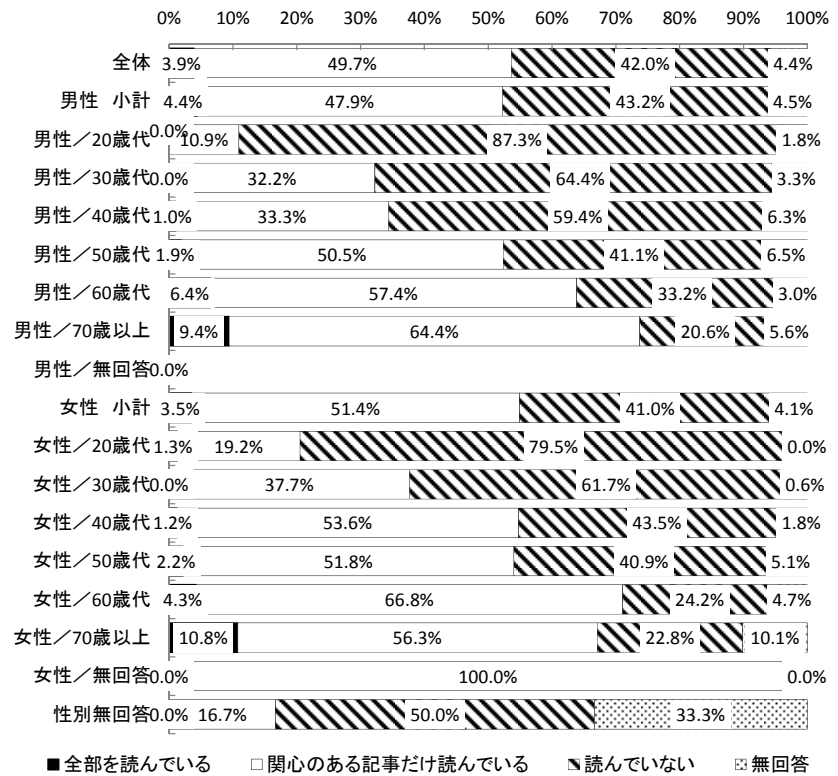
問. 「市議会だより」を読んでいますか。

(1つだけ)

全体で、「全部を読んでいる」は3.9%にとどまっており、「関心のある記事だけ読んでいる」を含めた「読んでいる」は53.6%となっています。

「読んでいる」は、男女とも、年齢が高いほど多くなる傾向が見られ、「20歳代」では男性の87.3%、女性の79.5%が「読んでいない」になっています。

### ■ 「市議会だより」の精読度



## ◆ II-15-(2) 「多摩市議会基本条例」の周知度

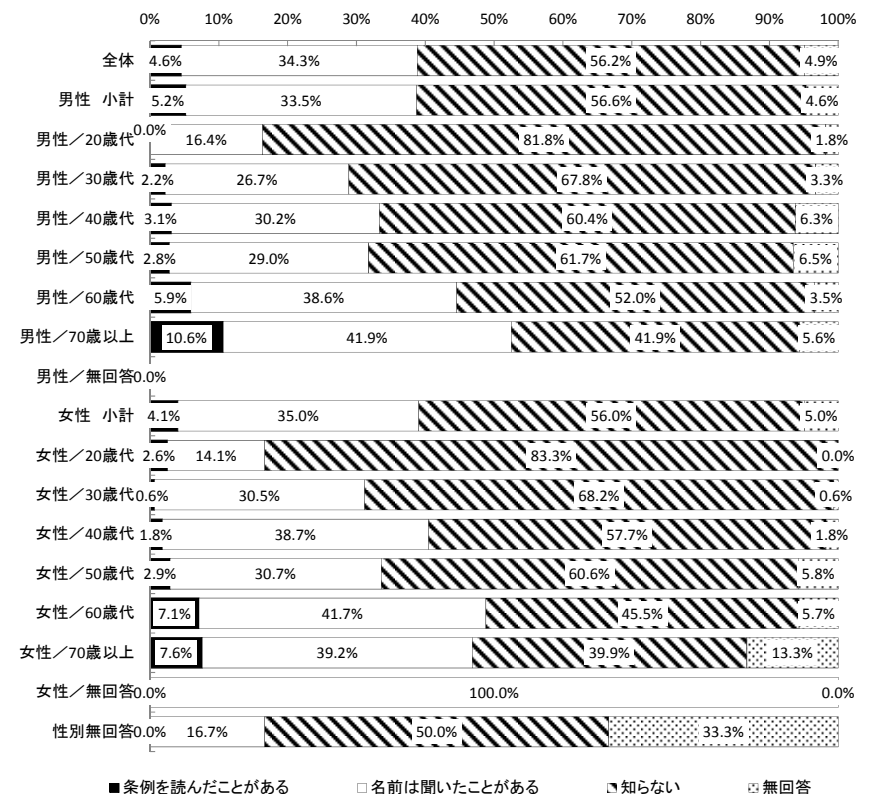
問. 「多摩市議会基本条例」を知っていますか。

(1つだけ)

全体で、「条例を読んだことがある」は4.6%にとどまっており、「名前は聞いたことがある」を含めた「知っている」は38.8%となっています。

「知っている」は、男女とも、年齢が高いほど多くなる傾向が見られ、男女とも「20歳代」は8割以上が「知らない」になっています。

### ■ 多摩市議会基本条例の認知度



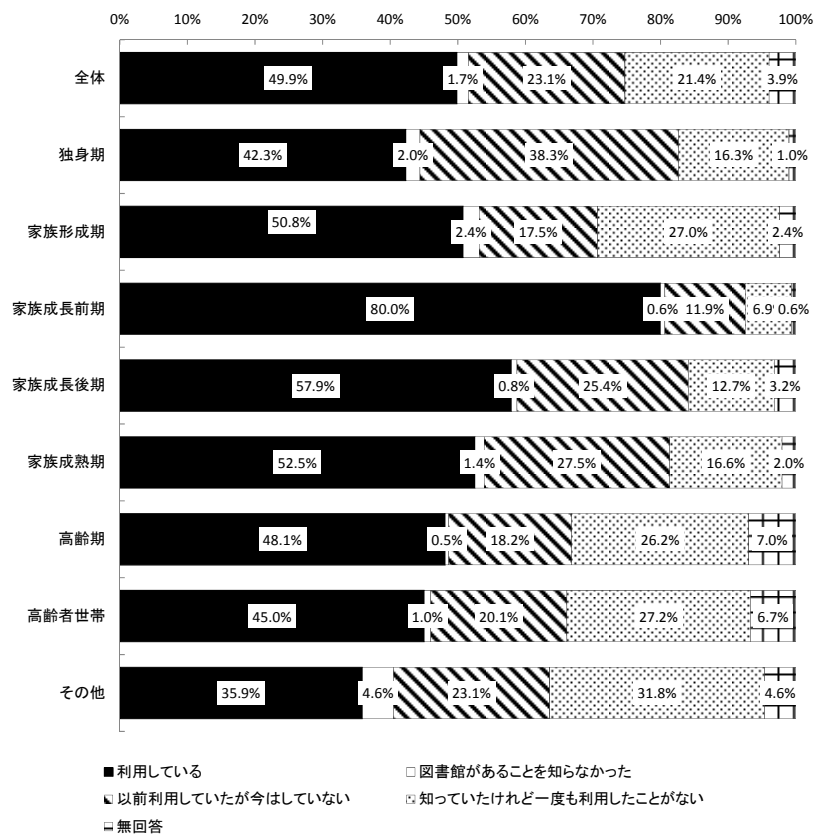
◆ Ⅱ-18-(1) 市立図書館の利用状況

問. 多摩市の市立図書館を利用  
したことがありますか。  
(1つだけ)

全体では 49.9%が「利用して  
いる」となっており、「以前利用  
していたが今はしていない」  
(23.1%)を加えると全体の約  
3/4 が現在または過去に図書館  
を利用しています。

ライフステージ別では、「利用  
している」が最も高いのは「家族  
成長前期」(80.0%)となってお  
り、次いで「家族成長後期」  
(57.9%)の順となっています。

■ 市立図書館の利用状況



### 調査の概要

◇調査の対象となった方 : 20歳以上の市民

◇対象者数 : 3,000人

◇有効回収数 : 1,625人

◇回収率 : 54.2%

◇調査の方法 : 郵送配布回収

◇調査の実施時期 : 平成23年6月14日  
～6月27日まで

### 《注意》

- ・図表中の「全体」とは、その設問に回答した人の数であり、設問によって異なります。
- ・回答結果は百分率(%)で表示しています。四捨五入しているため、%の合計が100%にならないことがあります。
- ・また、複数回答の場合、%の合計が100%を超えることがあります。

この調査にご協力いただきました市民の皆様方に心よりお礼を申し上げます。

この調査結果は、第五次総合計画の将来都市像「みんなが笑顔 いのちにぎわうまち 多摩」をめざしていくための貴重な資料として役立てて参ります。

---

■発行日：平成23年11月

■発行：東京都多摩市 企画政策部 広報広聴課

電話 042(338)6806 (直通) F A X 042(338)3311 (直通)

■多摩市公式ホームページアドレス <http://www.city.tama.lg.jp/>

---